

令和3年度

通 常 総 会 議 案

令和3年5月20日(木) 午後3時

於 グランデ はがくれ

一般社団法人佐賀県建築士会

令和 3 年度通常総会次第

- 1 開 会
- 2 開会宣言
- 3 黙 祷
- 4 会長挨拶
- 5 来賓祝辞
- 6 表 彰
- 7 議長選出（定款第 23 条の規定により会長）
- 8 議事録署名人（定款第 27 条第 2 項の規定により議長）
- 9 議 事

審議事項

第 1 号議案 令和 2 年度収支決算の承認

報告事項

- （1）令和 2 年度事業及び会務の報告
- （2）令和 2 年度事業実施の報告
- （3）令和 2 年度公益目的支出計画実施の報告
- （4）令和 3 年度事業計画の報告
- （5）令和 3 年度収支予算の報告

審議事項

第 2 号議案 役員選任の議決

- 10 そ の 他
- 11 閉 会

一般社団法人佐賀県建築士会会長表彰

令和3年度佐賀県建築士会会長表彰者

氏 名	地 区 士会名	会員年数	功 績
永田 弘	佐賀南	35 年	昭和 61 年佐賀県建築士会に入会し、佐賀南地区で地区理事、委員会活動を 35 年間に亘って歴任し、現在に至っている。 また、行政機関に勤務する中、長年の経験と豊富な知識を発揮し、その卓越した手腕をもって、建築士会への助言や活動をサポートし、本会発展に寄与した功績は多大である。
手塚 靖彦	佐賀南	15 年	平成 18 年に佐賀県建築士会に入会し、佐賀南地区で地区理事等を歴任した。 この間、佐賀南地区の運営に参画し、地区基盤の確立はもとより会員の資質の向上に努めた。 また、本会理事として会員委員長を務め、会員増強活動の施策展開に尽力した。 佐賀南地区および本会建築士会の発展に大いに寄与した功績は多大である。
江口 奈苗	鳥 栖	21 年	平成 12 年 4 月に佐賀県建築士会に入会し、鳥栖地区理事として 12 年間に亘り鳥栖地区運営に参画し、地区発展に寄与した。 特に、本会女性委員会、広報委員会を歴任し、本会建築士会に寄与した。 また、女性建築士の指導育成にも尽力し、本会発展に寄与した功績は多大である。

松尾 光春	小城・多久	46 年	佐賀県建築士会会員として小城地区に昭和 50 年に入会し、46 年間の長期に亘って在会し、その間、地区常務理事等の役職を永年に亘り歴任し、後継者の育成をはじめとして小城地区発展に寄与した。 また、平成 18 年から平成 31 年まで CPD 専攻建築士委員会委員として経験と豊富な知識を活かして、普及啓発に取り組んだ。 本会発展に寄与した功績は多大である。
井上 英雄	唐 津	33 年	佐賀県建築士会唐津地区に平成元年入会後、在会 33 年となり、その間、地区理事として、14 年以上の多年に亘り地区の役員を歴任した。 また、その卓越した知見を大いに発揮し、建築士会の基盤確立、会員の品位資質の向上を図り、本会、地区の発展に寄与した功績は多大である。

第1号議案

令和2年度収支決算の件

第1号議案

一般社団法人 佐賀県建築士会
(様式1-1)

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,005,629	3,789,798	3,215,831
未収金	8,353,820	10,680,900	△ 2,327,080
流動資産合計	15,359,449	14,470,698	888,751
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
事業積立資産	4,717,473	4,717,074	399
記念事業積立資産	7,889,318	7,888,649	669
特定資産合計	12,606,791	12,605,723	1,068
(3) その他固定資産			
不動産(事務局)	416,192	435,803	△ 19,611
電話加入権	10,300	10,300	0
その他の固定資産合計	426,492	446,103	△ 19,611
固定資産合計	13,033,283	13,051,826	△ 18,543
資産合計	28,392,732	27,522,524	870,208
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	542,918	3,582,987	△ 3,040,069
預り金	79,261	63,051	16,210
仮受金	16,800	0	16,800
未払法人税等	81,000	81,000	0
未払消費税等	586,200	818,600	△ 232,400
流動負債合計	1,306,179	4,545,638	△ 3,239,459
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,306,179	4,545,638	△ 3,239,459
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	27,086,553	22,976,886	4,109,667
一般正味財産	27,086,553	22,976,886	4,109,667
正味財産合計	27,086,553	22,976,886	4,109,667
負債及び正味財産合計	28,392,732	27,522,524	870,208

貸借対照表内訳書

令和 3 年 3 月 31 日 現在

(単位: 円)

科 目	実施事業等会計	その他事業	法人会計	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	798,971	1,100	6,205,558	7,005,629
未収金	1,571,020	6,754,000	28,800	8,353,820
前払金	0	0	0	0
流動資産合計	2,369,991	6,755,100	6,234,358	15,359,449
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0	0	0
(2) 特定資産				
事業積立資産	0	4,717,473	0	4,717,473
記念事業積立資産	0	7,889,318	0	7,889,318
特定資産合計	0	12,606,791	0	12,606,791
(3) その他固定資産				
不動産(事務局)	0	0	416,192	416,192
電話加入権	0	0	10,300	10,300
その他の固定資産合計	0	0	426,492	426,492
固定資産合計	0	12,606,791	426,492	13,033,283
資産合計	2,369,991	19,361,891	6,660,850	28,392,732
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	200	334,693	208,025	542,918
預り金	0	0	79,261	79,261
仮受金	0	0	16,800	16,800
未払法人税等	0	0	81,000	81,000
未払消費税等	0	0	586,200	586,200
流動負債合計	200	334,693	971,286	1,306,179
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	200	334,693	971,286	1,306,179
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	0
2. 一般正味財産				
(2) その他一般正味財産	2,369,791	19,027,198	5,689,564	27,086,553
一般正味財産	2,369,791	19,027,198	5,689,564	27,086,553
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	12,606,791	0	12,606,791
正味財産合計	2,369,791	19,027,198	5,689,564	27,086,553
負債及び正味財産合計	2,369,991	19,361,891	6,660,850	28,392,732

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	27,000	108,000	△ 81,000
正会員受取会費	12,234,000	12,400,800	△ 166,800
準会員受取会費	544,000	518,400	25,600
支部賛助受取会費	31,320	31,320	0
賛助会員受取会費	730,000	730,000	0
事業収益	2,696,220	1,709,295	986,925
受講料	1,164,510	259,888	904,622
委託金収入	16,561,020	15,636,841	924,179
事務手数料収入	757,687	705,444	52,243
受取民間助成金	100,000	200,000	△ 100,000
受取利息	1,124	1,115	9
雑収益	944,802	428,962	515,840
経常収益計	35,791,683	32,730,065	3,061,618
(2) 経常費用			
事業費	29,102,853	29,835,579	△ 732,726
給与手当	5,524,991	5,491,658	33,333
福利厚生費	927,749	896,377	31,372
臨時雇賃金	764,000	185,000	579,000
広告宣伝費	109,191	60,052	49,139
旅費交通費	108,300	1,154,380	△ 1,046,080
通信運搬費	544,724	395,711	149,013
租税公課	439,200	712,204	△ 273,004
消耗品費	724,385	492,083	232,302
リース料	580,016	574,508	5,508
新聞図書費	494,215	104,828	389,387
食糧費	123,050	134,232	△ 11,182
印刷製本費	540,441	265,140	275,301
賃借料	867,588	598,026	269,562
諸謝金	3,765,000	3,685,122	79,878
委託費	4,397,135	4,208,576	188,559
支払負担金	3,828,190	3,860,960	△ 32,770
支払助成金	4,120,400	4,587,760	△ 467,360
渉外交際費	253,019	223,475	29,544
会議費	0	11,000	△ 11,000
保険料	0	0	0
雑費	991,259	2,194,487	△ 1,203,228

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	2,579,163	2,494,215	84,948
給与手当	875,009	908,342	△ 33,333
福利厚生費	146,942	148,278	△ 1,336
広告宣伝費	17,309	9,948	7,361
旅費交通費	16,540	231,920	△ 215,380
通信運搬費	47,565	49,248	△ 1,683
租税公課	670,300	209,696	460,604
消耗品費	81,966	63,498	18,468
リース料	91,876	95,040	△ 3,164
食糧費	86,045	83,778	2,267
賃借料	97,894	95,688	2,206
渉外交際費	20,000	55,000	△ 35,000
会議費	356,400	467,600	△ 111,200
減価償却費	19,611	20,535	△ 924
保険料	14,730	14,540	190
雑費	36,976	41,104	△ 4,128
経常費用計	31,682,016	32,329,794	△ 647,778
評価損益調整前経常増減額	4,109,667	400,271	3,709,396
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
固定資産評価損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	4,109,667	400,271	3,709,396
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,109,667	400,271	3,709,396
一般正味財産増減額	4,109,667	400,271	3,709,396
一般正味財産期首残高	22,976,886	22,576,615	400,271
一般正味財産期末残高	27,086,553	22,976,886	4,109,667
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	27,086,553	22,976,886	4,109,667

正味財産増減計算書内訳書

令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目	実施事業等 会計	その他事業 (1)	その他事業 (2)	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入会金	0	6,000	0	21,000	27,000
正会員受取会費	0	0	0	12,234,000	12,234,000
準会員受取会費	0	0	0	544,000	544,000
支部賛助受取会費	0	0	0	31,320	31,320
賛助会員受取会費	0	0	0	730,000	730,000
事業収益	0	2,696,220	0	0	2,696,220
受講料	0	0	1,164,510	0	1,164,510
委託金収入	6,836,020	540,000	9,185,000	0	16,561,020
事務手数料収入	0	757,687	0	0	757,687
受取民間助成金	100,000	0	0	0	100,000
受取利息	0	0	0	1,124	1,124
雑収益	683,388	64,420	100,000	96,994	944,802
経常収益計	7,619,408	4,064,327	10,449,510	13,658,438	35,791,683
(2) 経常費用					
事業費	11,266,900	11,066,822	6,769,131	0	29,102,853
給与手当	2,958,331	1,166,662	1,399,998	0	5,524,991
福利厚生費	496,761	195,902	235,086	0	927,749
臨時雇賃金	198,000	60,000	506,000	0	764,000
広告宣伝費	58,469	23,054	27,668	0	109,191
旅費交通費	26,900	71,400	10,000	0	108,300
通信運搬費	168,560	215,438	160,726	0	544,724
租税公課	176,400	92,500	170,300	0	439,200
消耗品費	370,540	182,831	171,014	0	724,385
リース料	310,570	122,474	146,972	0	580,016
新聞図書費	0	54,415	439,800	0	494,215
食糧費	29,288	0	93,762	0	123,050
印刷製本費	6,941	0	533,500	0	540,441
賃借料	360,923	131,300	375,365	0	867,588
諸謝金	916,000	519,000	2,330,000	0	3,765,000
委託費	4,345,435	51,700	0	0	4,397,135
支払負担金	300,000	3,508,190	20,000	0	3,828,190
支払助成金	260,000	3,860,400	0	0	4,120,400
渉外交際費	126,804	126,215	0	0	253,019
会議費	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0
雑費	156,978	685,341	148,940	0	991,259

科 目	実施事業等 会計	その他事業 (1)	その他事業 (2)	法人会計	合計
管理費	0	0	0	2,579,163	2,579,163
給与手当	0	0	0	875,009	875,009
福利厚生費	0	0	0	146,942	146,942
臨時雇賃金	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	17,309	17,309
旅費交通費	0	0	0	16,540	16,540
通信運搬費	0	0	0	47,565	47,565
租税公課	0	0	0	670,300	670,300
消耗品費	0	0	0	81,966	81,966
リース料	0	0	0	91,876	91,876
新聞図書費	0	0	0	0	0
食糧費	0	0	0	86,045	86,045
印刷製本費	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	97,894	97,894
諸謝金	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0
支払助成金	0	0	0	0	0
渉外交際費	0	0	0	20,000	20,000
会議費	0	0	0	356,400	356,400
減価償却費	0	0	0	19,611	19,611
保険料	0	0	0	14,730	14,730
雑費	0	0	0	36,976	36,976
経常費用計	11,266,900	11,066,822	6,769,131	2,579,163	31,682,016
評価損益調整前経常増減額	△ 3,647,492	△ 7,002,495	3,680,379	11,079,275	4,109,667
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
固定資産評価損益	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,647,492	△ 7,002,495	3,680,379	11,079,275	4,109,667
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産売却益	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産売却損	0	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	4,502,592	7,002,495	△ 2,778,351	△ 8,726,736	0
当期一般正味財産増減額	855,100	0	902,028	2,352,539	4,109,667
一般正味財産増減額	855,100	0	902,028	2,352,539	4,109,667
一般正味財産期首残高	1,514,691	0	18,125,170	3,337,025	22,976,886
一般正味財産期末残高	2,369,791	0	19,027,198	5,689,564	27,086,553
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高					
正味財産期末残高	2,369,791	0	19,027,198	5,689,564	27,086,553

財 産 目 録
令和 3 年 3 月 31 日 現在

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額
(流動資産)					
	現金				16,467
	普通預金	県庁支店	0518592		6,189,091
	普通預金	水ヶ江支店	0130394		0
	普通預金	県庁支店	1512355		0
	普通預金	県庁支店	1357590		315,583
	普通預金	県庁支店	1478690		1,100
	普通預金	県庁支店	1509863		483,388
	普通預金	県庁支店	1336044		0
	未収金	唐津地区		28年度会費 (1名分)	14,400
	未収金	唐津地区		29年度会費 (1名分)	14,400
	未収金	唐津地区		元年度会費 (1名分)	0
	未収金	佐賀市		令和2年度 佐賀市景観賞	1,065,020
	未収金	佐賀県		令和2度 耐震伝道師	75,900
	未収金	佐賀県		委託金	506,000
	未収金	佐賀県		応急危険度判定講習会	3,188,900
	未収金	佐賀県		住宅相談	3,489,200
流動資産合計					15,359,449
(固定資産)					
基本財産					
特定資産					
	定期預金	県庁支店	1028403	事業積立預金	4,717,473
	定期預金	県庁支店	0215151	記念事業積立預金	5,286,351
	定期預金	県庁支店	1021530	記念事業積立預金	1,001,291
	定期預金	県庁支店	1030580	記念事業積立預金	1,601,676
その他固定資産					
	建物附属設備				416,192
	電話加入権				10,300
固定資産合計					13,033,283
資産合計					28,392,732
(流動負債)					
	未払金	唐津地区		28年度 助成金	4,320
	未払金	唐津地区		29年度 助成金	4,320
	未払金	福博印刷		封筒	78,045
	未払金	3月分相談員 8名		日当	160,000
	未払金	連合会		モニター	15,000
	未払金	佐賀の木家まちづくり協議会		印紙代 (佐賀の木見学会)	200
	未払金	アスクル		ペーパータオル他	4,980
	未払金	森山税理士事務所		決算資料作成代	110,000
	未払金	鳥栖地区・唐津地区		会員入会キャンペーンR3.1月～3月 新入会2名	6,000
	未払金	佐賀東地区・唐津地区		会員入会キャンペーンR3.1月～3月 再入会3名	9,000
	未払金	まちづくり委員7名		佐賀市景観賞 作業料	125,000
	未払金	ピースピア		郵送代 (応急危険度)	26,053
	預り金	源泉所得税			79,261
	仮受金	鳥栖地区		誤入金	16,800
	未払法人税等				81,000
	未払消費税等				586,200
流動負債合計					1,306,179
(固定負債)					
固定負債合計					0
負債合計					1,306,179
正味財産					27,086,553

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事業積立資産	4,717,074	399	0	4,717,473
記念事業積立資産	7,888,649	669	0	7,889,318
小 計	12,605,723	1,068	0	12,606,791
合 計	12,605,723	1,068	0	12,606,791

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
事業積立資金	4,717,473	()	(4,717,473)	()
記念事業積立資産	7,889,318	()	(7,889,318)	()
小 計	12,606,791	()	12,606,791	()
合 計	12,606,791	()	12,606,791	()

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
不動産（事務局）	659,563	243,371	416,192
合 計	659,563	243,371	416,192

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表
助成金						
事業助成金	(公社) 日本建築士会連合会	0	100,000	100,000	0	-
合 計		0	100,000	100,000	0	0

一般社団法人 佐賀県建築士会

正味財産増減計算書

令和2年3月現在 12ヶ月経過 1ヶ月集計 決算月* 単位:円

科 目	定期講習会	中大規模木 造建築セミ ナー	建築士会技 術セミナー	設計競技費	特 設計競技	佐賀の木家ま ちづくり	景観整備機構
受取入会金							
正会員受取会費							
準会員受取会費							
支部賛助受取会費							
賛助会員受取会費							
事業収益							
受講料							
委託金収入		4,565,000	506,000	350,000		350,000	1,065,020
事務手数料収入							
受取民間助成金							
受取利息							
雑収益	483,388						
(経常収益計)	483,388	4,565,000	506,000	350,000		350,000	1,065,020
【事業費】							
給与手当	566,666	500,000	300,000	358,333		266,666	433,333
福利厚生費	95,154	83,960	50,376	60,171		44,778	72,765
臨時雇賃金		26,000	105,000	67,000			
広告宣伝費	11,200	9,882	5,929	7,082		5,270	8,565
旅費交通費		10,000	9,000	5,600		2,300	
通信運搬費	30,794	27,171	16,302	19,472		22,291	23,548
租税公課	11,200	107,800	11,500	8,100		8,300	25,000
消耗品費	53,075	46,831	28,099	89,851		62,144	40,587
リース料	59,490	52,491	31,494	37,618		27,995	45,492
新聞図書費							
食糧費			18,775	10,513			
印刷製本費			6,941				
賃借料	63,388	55,931	63,558	40,084		29,830	48,473
諸謝金		550,000	66,000	80,000		220,000	
委託費		3,325,300	160,000				860,135
支払負担金						300,000	
支払助成金							
渉外交際費				110,554		16,250	
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費	23,933	27,757	35,500	15,354		13,387	18,302
【管理費】							
給与手当							
福利厚生費							
臨時雇賃金							
広告宣伝費							
旅費交通費							
通信運搬費							
租税公課							
消耗品費							
リース料							
新聞図書費							
食糧費							
印刷製本費							
賃借料							
諸謝金							
委託費							
支払負担金							
支払助成金							
渉外交際費							
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費							
(経常費用計)	914,900	4,823,123	908,474	909,732		1,019,211	1,576,200
(当期経常増減額)	-431,512	-258,123	-402,474	-559,732		-669,211	-511,180

科 目	地域貢献活動	建築士の日の事業	実施事業等会計	会報発行費	会員名簿発行費	会員強化推進費	表彰費
受取入金						6,000	
正会員受取会費							
準会員受取会費							
支部賛助受取会費							
賛助会員受取会費							
事業収益							
受講料							
委託金収入			6,836,020				
事務手数料収入							
受取民間助成金		100,000	100,000				
受取利息							
雑収益	200,000		683,388				
(経常収益計)	200,000	100,000	7,619,408			6,000	
【事業費】							
給与手当	200,000	333,333	2,958,331	116,666	33,333	166,666	33,333
福利厚生費	33,584	55,973	496,761	19,590	5,597	27,986	5,597
臨時雇賃金			198,000				
広告宣伝費	3,953	6,588	58,469	2,305	658	3,294	658
旅費交通費			26,900				
通信運搬費	10,868	18,114	168,560	6,340	1,811	9,057	1,811
租税公課	4,500		176,400				
消耗品費	18,732	31,221	370,540	10,927	6,811	15,610	40,412
リース料	20,996	34,994	310,570	12,248	3,499	17,497	3,499
新聞図書費							
食糧費			29,288				
印刷製本費			6,941				
賃借料	22,372	37,287	360,923	13,050	3,728	18,643	3,728
諸謝金			916,000	50,000			
委託費			4,345,435				
支払負担金			300,000				
支払助成金	200,000	60,000	260,000			13,000	
渉外交際費			126,804				126,215
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費	8,557	14,188	156,978	4,927	1,407	15,039	2,387
【管理費】							
給与手当							
福利厚生費							
臨時雇賃金							
広告宣伝費							
旅費交通費							
通信運搬費							
租税公課							
消耗品費							
リース料							
新聞図書費							
食糧費							
印刷製本費							
賃借料							
諸謝金							
委託費							
支払負担金							
支払助成金							
渉外交際費							
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費							
(経常費用計)	523,562	591,698	11,266,900	236,053	56,844	286,792	217,640
(当期経常増減額)	-323,562	-491,698	-3,647,492	-236,053	-56,844	-280,792	-217,640

科 目	CPD・専攻 建築士	登録・閲覧業 務	図書等頒布	連合会助成 金	地区関係事業	研究集会費	危機管理対策
受取入会金							
正会員受取会費							
準会員受取会費							
支部賛助受取会費							
賛助会員受取会費							
事業収益	2,696,220						
受講料							
委託金収入							
事務手数料収入		757,687					
受取民間助成金							
受取利息							
雑収益		2,080	62,340				
(経常収益計)	2,696,220	759,767	62,340				
【事業費】							
給与手当	550,000	16,666	16,666	25,000	133,333	25,000	16,666
福利厚生費	92,356	2,798	2,798	4,198	22,389	4,198	2,798
臨時雇賃金	54,000					6,000	
広告宣伝費	10,871	329	329	494	2,635	494	329
旅費交通費		3,880				67,520	
通信運搬費	179,958	2,879	905	1,358	7,245	1,358	905
租税公課	61,300	17,400	1,400				200
消耗品費	57,146	28,511	1,561	2,341	12,488	2,341	1,561
リース料	57,740	1,749	1,749	2,624	13,997	2,624	1,749
新聞図書費			54,415				
食糧費							
印刷製本費							
賃借料	61,524	1,864	1,864	2,796	14,915	3,596	1,864
諸謝金							469,000
委託費	51,700						
支払負担金				3,193,190		60,000	
支払助成金					3,847,400		
渉外交際費							
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費	229,589	136,498	1,638	1,935	9,206	278,515	2,793
【管理費】							
給与手当							
福利厚生費							
臨時雇賃金							
広告宣伝費							
旅費交通費							
通信運搬費							
租税公課							
消耗品費							
リース料							
新聞図書費							
食糧費							
印刷製本費							
賃借料							
諸謝金							
委託費							
支払負担金							
支払助成金							
渉外交際費							
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費							
(経常費用計)	1,406,184	212,574	83,325	3,233,936	4,063,608	451,646	497,865
(当期経常増減額)	1,290,036	547,193	-20,985	-3,233,936	-4,063,608	-451,646	-497,865

科 目	サポートセン ター	その他事業 (1)	違反パトロー ル	試験業務委託	監理技術者講 習	応急危険度 判定	既存住宅状況 調査
受取入会金		6,000					
正会員受取会費							
準会員受取会費							
支部賛助受取会費							
賛助会員受取会費							
事業収益		2,696,220					
受講料					126,000		1,038,510
委託金収入	540,000	540,000		2,431,000		3,188,900	
事務手数料収入		757,687					
受取民間助成金							
受取利息							
雑収益		64,420					100,000
(経常収益計)	540,000	4,064,327		2,431,000	126,000	3,188,900	1,138,510
【事業費】							
給与手当	33,333	1,166,662	16,666	1,200,000	83,333		33,333
福利厚生費	5,597	195,902	2,798	201,504	13,993		5,597
臨時雇賃金		60,000		312,000		138,000	56,000
広告宣伝費	658	23,054	329	23,718	1,647		658
旅費交通費		71,400					
通信運搬費	1,811	215,438	905	65,211	4,528	43,189	11,727
租税公課	12,200	92,500		56,500	3,000	1,000	26,100
消耗品費	3,122	182,831	1,561	139,301	7,805	12,982	3,122
リース料	3,499	122,474	1,749	125,979	8,748		3,499
新聞図書費		54,415				439,800	
食糧費				72,736	3,850	15,146	2,030
印刷製本費						533,500	
賃借料	3,728	131,300	1,864	134,235	9,321	172,560	49,928
諸謝金		519,000			105,000	65,000	120,000
委託費		51,700					
支払負担金	255,000	3,508,190					
支払助成金		3,860,400					
渉外交際費		126,215					
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費	1,407	685,341	703	51,013	3,519	89,155	1,627
【管理費】							
給与手当							
福利厚生費							
臨時雇賃金							
広告宣伝費							
旅費交通費							
通信運搬費							
租税公課							
消耗品費							
リース料							
新聞図書費							
食糧費							
印刷製本費							
賃借料							
諸謝金							
委託費							
支払負担金							
支払助成金							
渉外交際費							
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費							
(経常費用計)	320,355	11,066,822	26,575	2,382,197	244,744	1,510,332	313,621
(当期経常増減額)	219,645	-7,002,495	-26,575	48,803	-118,744	1,678,568	824,889

科 目	耐震伝道師	クリークネット	住宅相談等業務	中大規模木造建築セミナー	その他事業(2)	法人会計	合計
受取入金						21,000	27,000
正会員受取会費						12,234,000	12,234,000
準会員受取会費						544,000	544,000
支部賛助受取会費						31,320	31,320
賛助会員受取会費						730,000	730,000
事業収益							2,696,220
受講料					1,164,510		1,164,510
委託金収入	75,900		3,489,200		9,185,000		16,561,020
事務手数料収入							757,687
受取民間助成金							100,000
受取利息						1,124	1,124
雑収益					100,000	96,994	944,802
(経常収益計)	75,900		3,489,200		10,449,510	13,658,438	35,791,683
【事業費】							
給与手当	50,000	8,333	8,333		1,399,998		5,524,991
福利厚生費	8,396	1,399	1,399		235,086		927,749
臨時雇賃金					506,000		764,000
広告宣伝費	988	164	164		27,668		109,191
旅費交通費	10,000				10,000		108,300
通信運搬費	2,717	452	31,997		160,726		544,724
租税公課	2,300		81,400		170,300		439,200
消耗品費	4,683	780	780		171,014		724,385
リース料	5,249	874	874		146,972		580,016
新聞図書費					439,800		494,215
食糧費					93,762		123,050
印刷製本費					533,500		540,441
賃借料	5,593	932	932		375,365		867,588
諸謝金	40,000		2,000,000		2,330,000		3,765,000
委託費							4,397,135
支払負担金		20,000			20,000		3,828,190
支払助成金							4,120,400
渉外交際費							253,019
会議費							
減価償却費							
保険料							
雑費	2,111	461	351		148,940		991,259
【管理費】							
給与手当						875,009	875,009
福利厚生費						146,942	146,942
臨時雇賃金							
広告宣伝費						17,309	17,309
旅費交通費						16,540	16,540
通信運搬費						47,565	47,565
租税公課						670,300	670,300
消耗品費						81,966	81,966
リース料						91,876	91,876
新聞図書費							
食糧費						86,045	86,045
印刷製本費							
賃借料						97,894	97,894
諸謝金							
委託費							
支払負担金							
支払助成金						20,000	20,000
渉外交際費						356,400	356,400
会議費						19,611	19,611
減価償却費						14,730	14,730
保険料						36,976	36,976
雑費							
(経常費用計)	132,037	33,395	2,126,230		6,769,131	2,579,163	31,682,016
(当期経常増減額)	-56,137	-33,395	1,362,970		3,680,379	11,079,275	4,109,667

令和3年4月21日

一般社団法人佐賀県建築士会
会長 犬塚 敏治 様

一般社団法人佐賀県建築士会
監 事 高尾 明夫
一般社団法人佐賀県建築士会
監 事 池上 勉



私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行及び公益目的支出計画実施報告書に関する監査をいたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

また、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

報告事項

- (1) 令和2年度事業及び会務の報告
- (2) 令和2年度事業実施の報告
- (3) 令和2年度公益目的支出計画実施の報告
- (4) 令和3年度事業計画の報告
- (5) 令和3年度収支予算の報告

報告 (1)

令和2年度 事業及び会務報告

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月 31日

1. 事業報告

年 月 日	事 業 内 容
3.16~4.13	二級・木造建築士試験受験申込書配布 二級学科149名 製図14名 木造学科 0名 製図 0名 合計163名
3.23~4.20	一級建築士試験受験申込書配布 学科135名 製図8名 合計143名
4.1	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4.5	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4.8	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4.9~13	二級・木造建築士試験受験申込受付（対面なし） 郵便受付 二級学科106名 製図 11名 合計 117名 インターネット受付 二級学科 63名 製図 25名 合計 88名 郵便受付 木造学科 0名 製図 0名 合計 0名 インターネット受付 木造学科 0名 製図 1名 合計 1名
4.12	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4.15	監理技術者講習会 参加者 2名 於 WEB研修
4.15	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4.16~20	一級建築士試験受験申込受付（対面なし） 郵便受付 一級学科 78名 製図 2名 合計 80名 インターネット受付 一級学科 90名 製図 11名 合計 101名
4.19	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4.22	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
4.26	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5.8	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師1名
5.10	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5.13	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

5.13	監理技術者講習会 参加者 1名 於 WEB研修
5.17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5.20	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5.24	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5.27	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
5.31	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6.3	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6.7	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6.10	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6.14	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6.17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6.21	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6.24	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
6.28	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.1	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.1～	「建築士の日」の事業 講演会、環境美化活動等 実施11地区
7.5	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.5	二級建築士「学科の試験」実施 ・受験予定者170名 欠席35名 実受験者数135名 於 佐賀県教育会館
7.8	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.12	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

7.12	一級・木造建築士「学科の試験」実施 一級「学科の試験」・受験予定者169名 欠席35名 実受験者数134名 木造「学科の試験」・受験予定者 0名 欠席 0名 実受験者数 0名 於 佐賀県教育会館
7.15	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.19	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.22	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.26	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
7.29	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.2	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.5	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.9	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.12	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.16	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.19	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.23	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.26	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
8.30	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.2	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.6	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.9	監理技術者講習会 参加者 6名 於 建設会館
9.9	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.13	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

9.13	二級建築士 「設計製図の試験」実施 学科から 41名 (実受験者38名) 製図から 35名 (実受験者34名) 於 佐賀県教育会館 受験申込者 76名 (実受験者72名)
9.16	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.17	公共建築物木材利用促進講座入門講座 参加者 25名 於 古湯キャンプ
9.18	佐賀県耐震伝道師派遣 於 白石町 伝道師1名
9.20	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.23	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.27	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
9.30	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10.1	令和2年度 佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 25名 於 林業試験場
10.2	令和2年度 佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 25名 於 林業試験場
10.4	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10.7	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10.9	佐賀県耐震伝道師派遣 於 伊万里市 伝道師1名
10.11	一級建築士 「設計製図の試験」実施 学科から 16名 (実受験者 16 名) 製図から 14名 (実受験者 14 名) 木造建築士 「設計製図の試験」実施 学科から 1名 (実受験者 1 名) 於 佐賀県教育会館
10.11	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10.14	監理技術者講習会 参加者 3名 於 建設会館

10.14	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10.18	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10.21	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10.22	令和2年度 佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 14名 於 林業試験場
10.23	令和2年度 佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 13名 於 林業試験場
10.25	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10.28	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
10.30	令和2年度 被災建築物応急危険度判定講習会 ・建築士 139名 佐賀県 24名 市町 49名 於 佐賀市文化会館中ホール 参加者212名
11.1	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11.4	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11.8	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11.11	監理技術者講習会 参加者 1名 於 建設会館
11.11	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11.15	第28回 佐賀県下工業高等学校設計競技入賞作品表彰式 於 どんどんの森
11.15	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11.18	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11.19	令和2年度 佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 8名 於 林業試験場
11.20	既存住宅状況調査技術者更新講習会 参加者 38名 於 佐賀県教育会館

11. 22	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 25	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
11. 29	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 3	二級建築士試験合格発表 ・合格者 2級：32名 合格率43.84% 木造：1名 合格率100%
12. 2	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 5	佐賀県耐震伝道師派遣 於 佐賀市 伝道師1名
12. 6	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 9	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 9	監理技術者講習会 参加者 2名 於 佐賀県建設会館
12. 11	既存住宅状況調査技術者更新講習会 参加者 36名 於 佐賀県教育会館
12. 13	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 16	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 20	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 21	令和2年度 佐賀県中大規模建築セミナー 参加者 14名 於 佐賀県庁
12. 23	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
12. 25	一級建築士試験合格発表 ・合格者 1級： 94 合格率 30%
12. 27	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 6	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 10	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 13	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

1. 13	監理技術者講習会 参加者 2名 於 建設会館
1. 17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 20	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 22	既存住宅状況調査技術者新規講習会 参加者 18名 於 佐賀県建設会館 大会議室
1. 24	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 27	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
1. 31	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 3	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 7	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 10	監理技術者講習会 参加者 1名 於 佐賀県建設会館 大会議室
2. 14	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 19	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 21	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 24	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
2. 28	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 3	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 7	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 10	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3. 10	監理技術者講習会 参加者 2名 於 佐賀県建設会館 大会議室

3.14	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3.14	美しい景観づくり交流機会創出事業 「つなぐ佐賀県遺産」 於 枝梅酒造 32名 WEB 16名
3.17	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3.21	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3.24	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名
3.28	住宅相談 於 佐賀県在宅生活サポートセンター サポーター建築士1名

2. 会務報告

月 日	事 業 内 容
4. 8	三役会 1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う理事会、総会の取り扱いについて 於 建設会館 出席者 会長他6名
4. 10	建築士審査会 於 佐賀県庁 出席者 会長
4. 11	九州ブロック会 青年女性協議会 於 建設会館 WEB会議 出席者 委員長他5名
4. 22	佐賀の木・家・まちづくり協議会 総会 於 書面決議 会長他1名
4. 22	令和元年度 後期会計監査 於 建設会館 出席者 監事2名 立会 会長他2名
4. 23	表彰委員会 1. 令和2年度 佐賀県建築士会会長表彰について 2. 令和2年度 連合会会長表彰について 3. 令和2年度 伝統的技能者表彰について 4. その他 於 書面決議 委員長他6名
4. 28	三役会 1. 組織等 2. 令和元年度 事業及び会務報告について 3. 令和元年度 事業実施報告について 4. 令和元年度 収支決算の承認について 5. 令和元年度 公益目的支出計画実施報告書について 6. 令和元年度 監査結果報告について 7. 令和2年度 事業計画及び収支予算について 8. 令和2年度 事業計画及び収支予算佐賀県認可書について その他 1. 連合会長及び佐賀県建築士会会長表彰者の推薦について 2. 新規入会者の承認について 於 建設会館 出席者 会長他6名
5. 12	理事会 第1号議案 ・ 令和元年度 事業報告及び収支決算並びに公益目的支出計画実施報告書の承認 (監査報告含む) 第2号議案 ・ 理事、監事候補者の選出について (理事会決議事項・総会選任決議事項) ・ 委員会委員の選任について (理事会決議事項) 第3号議案 ・ 連合会長及び佐賀県建築士会表彰者の推薦について (理事会承認事項)

5. 12	第4号議案 ・新会員の承認について（理事会承認事項） 報告事項 (1) 令和2年度事業計画及び収支予算について (2) 令和2年度事業計画及び収支予算佐賀県認可書 その他 (1) 2級建築士の懲戒処分について 於 書面決議 会長他34名
5. 22	佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 会計監査 於 建設会館 出席者 会長
5. 27	三役会 令和2年度通常総会打合せ 於 グランドはがくれ 出席者 会長他6名
5. 27	令和2年度通常総会・理事会 表彰者 会長表彰【個人19名】 [佐賀東]前山博 [佐賀南]成松眞行・堤正則・田島尚之 [佐賀北]緒方聡 [鳥栖]中村司・竹並渉 [小城・多久]田中啓子・山口信好・松本清一 深川久夫・笹川忠則・八頭司美紀・志岐寿子・大石強・中村信敏・飯守康洋 副島律子 [唐津]山下善弘 議事 第1号議案 令和元年度収支決算の承認 報告事項 (1) 令和元年度事業及び会務の報告 (2) 令和元年度事業実施の報告 (3) 令和元年度公益目的支出計画実施の報告 (4) 令和2年度事業計画の報告 (5) 令和2年度収支予算の報告 審議事項 第2号議案 役員改選の議決 理事会 三役決定 於 グランドはがくれ 出席者 会長他20名 委任状 452名
6. 12	佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 役員会 於 建設会館 出席者 会長他2名
6. 20	九州ブロック青年女性協議会 於 建設会館 WEB会議 出席者 委員長他3名
6. 24	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
6. 26	青年委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状の交付について 2. 令和2年度事業について 於 建設会館 出席者 会長他8名

6. 26	令和2年度 九州ブロック会総会 於 建設会館 WEB会議 出席者 会長
7. 17	女性委員会 1. 新旧役員の交代および委嘱状の交付 2. 会計報告 3. 定例会について 於 建設会館 出席者 会長他10名
7. 30	佐賀県安全住まいづくりサポートセンター 役員会 於 建設会館 出席者 会長他2名
7. 30	会員委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状の交付について 2. 令和2年度事業について 於 建設会館 出席者 会長他6名
7. 31	九州ブロック会 ヘリテージマネージャー実施委員会 於 熊本県 出席者 まちづくり委員長 1名
8. 4	九州ブロック会 会長会議 於 建設会館 WEB会議 出席者 会長
8. 5	中大規模木造建築セミナー連絡会 於 県庁 出席者 事務局長
8. 7	技術・研修委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状の交付について 2. 令和2年度事業について 3. 各技術・研修事業について 於 建設会館 出席者 会長他4名
8. 7	広報委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状の交付について 2. 令和2年度事業について 3. 各事業の取材及び広報について 4. 建築士会ホームページリニューアルと広報掲載について 於 建設会館 出席者 会長他9名
8. 11	佐賀県産業技術学院運営委員会 於 多久市 出席者 会長
8. 20	建築審査会 於 佐賀県庁 出席者 会長
8. 24	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 地域貢献活動基金助成募集について 2. 佐賀の木・家、リニューアル、まちづくり賞について 3. 交流機会創出事業（景観整備機構活動の事業推進）について 4. 佐賀県ヘリテージマネージャー養成講習会について 5. 文化財ドクター3次調査～復旧支援について 6. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の事業について 7. 佐賀市クリーク保全利活用推進事業について 8. 空家対策講習会について 9. 危機管理対策部会の事業について

8. 24	10. 災害プラットフォームについて A-PADの事業について 11. 各部会の進行状況 於 WEB会議 出席者 委員長他3名
8. 26	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
9. 7	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 委員会の編成について 2. 地域貢献活動基金助成募集について 3. 高校生の受賞施設見学会について 4. 交流機会創出事業（景観整備機構活動の事業推進）について 5. 文化財ドクター3次調査～復旧支援について 6. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会・養成講習会について 7. 空家対策講習会について 8. 危機管理対策部会の事業について 9. 災害プラットフォームについて A-PADの事業について 於 WEB会議 出席者 委員長他6名
9. 15	設計四団体会議 於 建設会館 WEB会議 出席者 会長
9. 18	九州ブロック会 事務局長・事務局職員会議 於 佐賀市 出席者 事務局長他1名
9. 19	九州ブロック会 青年女性協議会・臨時役員会 於 建設会館 WEB会議 出席者 委員長他4名
9. 24	CPD専攻建築士委員会 1. 委員長・副委員長の選出及び委嘱状の交付について 2. 令和2年度事業について 3. CPD証明書の検証作業 於 建設会館 出席者 会長他10名
9. 25	応急危険度判定全国連絡訓練 於 建設会館 参加者 事務局長
9. 28	高校生の設計競技 一次審査 於 建設会館 出席者 会長他2名
10. 5	九州設計四団体協議会 於 建設会館 WEB会議 出席者 会長
10. 5	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 地域貢献活動基金助成募集について 2. 高校生の受賞施設見学会について 3. 交流機会創出事業（景観整備機構活動の事業推進）について 4. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会・養成講習会について 5. 文化財ドクター3次調査～復旧支援について 6. 空家対策講習会について 7. 危機管理対策部会の事業について 8. 災害プラットフォームについて A-PADの事業について 9. 佐賀市クリーク保全利活用推進事業について 於 江島建築事務所 出席者 委員長他7名（うちWEB参加3名）

10. 10	第28回県下工業高校建築学科設計競技作品審査会 設計課題「二世帯住宅(同居または敷地内別棟)」 応募作品数 145点 佐賀工業高校46点 鳥栖工業高校42点 唐津工業高校46点 北陵高校2点 嬉野高校塩田校舎9点 入賞者 唐津工業高校(佐賀県知事賞1点 金賞1点 銀賞3点) 佐賀工業高校(銅賞2点) 鳥栖工業高校(金賞1点 銅賞2点) 於 建設会館 出席者 後藤審査委員長他4名
10. 16	会計監査(上半期) 於 建設会館 出席者 監事2名 立会 会長
10. 20	建築士審査会 於 福岡県 出席者 会長
10. 21	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
11. 4	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 地域貢献活動基金助成募集について 2. 高校生の受賞施設見学会について 3. 交流機会創出事業(景観整備機構活動の事業推進)について 4. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会・養成講習会について 5. 文化財ドクター3次調査～復旧支援について 6. 空家対策講習会について 7. 危機管理対策部会の事業について 8. 災害プラットフォームについて A-PADの事業について 於 江島建築事務所 出席者 委員長他6名(うちWEB参加4名)
11. 12	建築士登録事務説明会 於 福岡県 出席者 事務局長他1名
11. 17	三役会 議題 1. 契約事業について 2. 講習会・研修会について 3. 新規入会者の承認について 4. 諸会議、旅費、日当の追加項目について 5. 建築士会におけるICT活用推進に係る連合会助成について 6. 令和2年度地域貢献活動センター事業の活動団体認定採択について 7. 文化財建造物保存修理技術スキルアップ講習会事業との文化庁補助金への 交付申請について 8. 中間監査報告について 9. 令和2年度住生活月間 住教育イベントの後援について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告(4月～10月分) 2. 建築士の日の事業について 3. 令和2年度建築士試験状況表について 4. 各委員会名簿 於 建設会館 出席者 会長6名

11. 21	九州ブロック会 青年女性協議会 於 大分県 出席者 委員長各1名 於 WEB会議 出席者 女性委員2名
11. 27	コロナ下における佐賀県内自治体避難所運営支援事業 ・業務内容打合せ 於 佐賀市 出席者 まちづくり委員1名
11. 26	建築士審査会 於 佐賀市 出席者 会長
11. 26	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
11. 30	理事会 議題 1. 契約事業について 2. 講習会・研修会について 3. 新規入会者の承認について 4. 諸会議、旅費、日当の追加項目について 5. 建築士会におけるICT活用推進に係る連合会助成について 6. 令和2年度地域貢献活動センター事業の活動団体認定採択について 7. 文化財建造物保存修理技術スワップ講習会事業との文化庁補助金への 交付申請について 8. 中間監査報告について 9. 令和2年度住生活月間 住教育イベントの後援について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（4月～10月分） 2. 建築士の日の事業について 3. 令和2年度建築士試験状況表について 4. 各委員会名簿 その他 於 佐賀県教育会館 出席者 会長21名
12. 4	九州ブロック会長会議 於 福岡県 出席者 会長
12. 4	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 高校生の受賞施設見学会について 2. 交流機会創出事業（景観整備機構活動の事業推進）について 3. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会・養成講習会について 4. 文化財ドクター3次調査～復旧支援について 5. 危機管理対策部会の事業について 6. 災害プラットフォームについて A-PADの事業について 7. 各部会の進行状況 於 商工ビル 出席者 委員長他5名
12. 10	コロナ下における佐賀県内自治体避難所運営支援事業 ・業務内容打合せ 於 WEB 出席者 まちづくり委員1名

12. 16	SAGA建設技術フェア 打ち合わせ会議 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 会長
12. 16	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
12. 18	まちづくり地域貢献活動委員会 於 建設会館 出席者 会長他4名
12. 22	木造・木質化推進団体設立に向けた検討会 於 佐賀県庁 出席者 会長
12. 24	コロナ下における佐賀県内自治体避難所運営支援事業 ・避難所事前設計協議および現地視察 於 大町町 出席者 まちづくり委員5名
1. 8	三役会 議題 1. 契約事業について 2. 新規入会者の承認について 3. 共催・後援の承認について 4. 会員キャンペーン期間の実施について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（11月～12月分） 2. 講習会・研修会について 3. 令和2年建築士試験状況表について 4. 令和3年度事業計画（案）について その他 1. 建築士免許取り消しについて 於 書面決議 会長他6名
1. 13	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 高校生の受賞施設見学会について 2. 交流機会創出事業（景観整備機構活動の事業推進）について 3. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会・養成講習会について 4. 文化財ドクター3次調査～復旧支援について 5. 災害プラットホームについて A-PADの事業について 6. 各部会より 於 商工ビル 出席者 委員長他5名
1. 19	コロナ下における佐賀県内自治体避難所運営支援事業 ・大町町被災者支援会議および現地調査 於 大町町 出席者 まちづくり委員3名
2. 5	理事会 議題 1. 契約事業について 2. 新規入会者の承認について 3. 共催・後援の承認について 4. 会員キャンペーン期間の実施について

2.5	連絡事項 1. 事業・会務報告（11月～12月分） 2. 講習会・研修会について 3. 令和2年建築士試験状況表について 4. 令和3年度事業計画（案）について その他 1. 建築士免許取り消しについて 於 書面決議 会長他36名
2.10	佐賀の木・家・まちづくり協議会 幹事会 於 佐賀県建設技術支援機構 出席者 清水理事
2.16	コロナ下における佐賀県内自治体避難所運営支援事業 ・大町町被災者支援会議 於 大町町 出席者 まちづくり委員1名
2.18	全国職員会議 於 WEB 出席者 事務局長1名
2.19	九州ブロック 1級建築士オンライン登録事務説明会 於 WEB 出席者 事務局長他1名
2.19	まちづくり地域貢献活動委員会 1. 高校生の受賞施設見学会について 2. 交流機会創出事業（景観整備機構活動の事業推進）について 3. 佐賀県ヘリテージマネージャー協議会・養成講習会について 4. 文化財ドクター3次調査～復旧支援について 5. 災害プラットフォームについて A-PADの事業について 6. その他 於 商工ビル 出席者 委員長他6名
2.22	コロナ下における佐賀県内自治体避難所運営支援事業 ・A-PAD医師との打ち合わせ 於 WEB 出席者 まちづくり委員1名
2.26	九州ブロック会長会議 於 大分県 出席者 会長
3.2	日本建築士会連合会 法制委員会 於 WEB 出席者 会長
3.2	コロナ下における佐賀県内自治体避難所運営支援事業 ・避難所事前設計協議および現地調査 於 大町町 出席者 まちづくり委員5名
3.4	佐賀県空家対策連絡会議 於 佐賀県庁 出席者 会長
3.5	中大規模木造木質化委託検査 於 佐賀県庁 出席者 事務局長
3.5	九州ブロック会 女性委員長会議 於 WEB 出席者 女性委員長
3.9	在宅生活サポートセンター 福祉用具等利用促進協議会 於 佐賀市 出席者 会長

3. 12	三役会 議題 1. 令和3年度事業計画（案）及び収支計画（案）について 2. 新規入会者の承認について 3. 会員キャンペーンについて 4. 後援について 5. 契約関係について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（1月～3月）について 2. 連合会会長及び佐賀県建築士会会長表彰者の推薦について 3. 連合会助成金に係るICT機器について 於 建設会館 出席者 会長他5名
3. 12	総務財務委員会 議題 1. 令和3年度事業計画（案）及び収支計画（案）について 2. 新規入会者の承認について 3. 会員キャンペーンについて 4. 後援について 5. 契約関係について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（1月～3月）について 2. 連合会会長及び佐賀県建築士会会長表彰者の推薦について 3. 連合会助成金に係るICT機器について 於 建設会館 出席者 会長他6名
3. 13	全国青年委員長会議 於 WEB 出席者 青年委員長
3. 16	北九州ブロック オンライン会長会議 於 WEB 出席者 会長
3. 16	コロナ下における佐賀県内自治体避難所運営支援事業 ・大町被災者支援会議 於 大町町 出席者 まちづくり委員1名
3. 23	コロナ下における佐賀県内自治体避難所運営支援事業 ・避難所事前設計協議 於 大町町 出席者 まちづくり委員2名
3. 26	女性委員会 1. 令和2年度事業報告 2. 令和3年度事業計画および予算 3. 定例会について 4. その他 ①来年度のスケジュール ②大町町避難所の設計について 於 WEB 出席者 委員長他8名

3. 26	理事会 議題 1. 令和3年度事業計画（案）及び収支計画（案）について 2. 新規入会者の承認について 3. 会員キャンペーンについて 4. 後援について 5. 契約関係について 報告・連絡事項 1. 事業・会務報告（1月～3月）について 2. 連合会会長及び佐賀県建築士会会長表彰者の推薦について 3. 連合会助成金に係るICT機器について その他 1. 各地区における地域実践活動報告及び拡大協議会の取り扱いについて 於 建設会館 出席者 会長他21名
-------	---

會員數報告

令和3年4月1日現在

正会員・準会員

佐賀東	1 1 4 (1 9)	佐賀南	1 1 2	佐賀北	1 0 4 (3)
神 埼	2 5 (3)	鳥 栖	9 0 (5)	小城・多久	6 2 (3)
唐 津	1 4 6 (8)	伊万里	8 8 (6)	武 雄	6 3 (5)
杵 島	2 8 (5)	鹿 島	5 6 (1)		

計 888名 (準会員58名を含む)

名 譽 會 員

山口 傳 中野 昭 則
 蓑 原 利 美

賛助会員(本部) 33社 (73口)

顧問會員

諸 石 知 啓 (令和3年5月20日就任)

相 談 役

本 告 勘 三 郎 (令和3年5月4日逝去)

本部役員

理事 35名

監 事 高 尾 明 夫 池 上 勉

会 長 犬 塚 敏 治

副 会 長 坂 口 義 孝 山 田 俊 明 福 母 秀 一

常務理事 佐藤 秀樹 小島 啓 山口 美由起

○入会者

17 名

令和3年4月1日現在

地区名	氏 名					計
佐賀東	久保武士	江頭賢祐	池田由加里			3
佐賀南	江島祐輔					1
佐賀北						0
神 埼	河兎正和	関 勝夫				2
鳥 栖	松隈隆志					1
小城・多久						0
唐 津	溝上敏男	川崎和紀	松平健治	吉松清志	伊藤節子	5
伊万里	草野彰二					1
武 雄	石隈一生	山崎剛史	原口和樹	岸川徳次		4
杵 島						0
鹿 島						0

○退会者

40 名

地区名	氏 名					
佐賀東	野口臣文	江口 耀	久留間優樹	山上達矢	井原悠実	6
	福原慶司					
佐賀南	小田島忍	堤俊博	原 新一	田中一也	柄澤陽子	5
佐賀北	藤瀬隆造	古賀浩之	板井義隆	藤澤和延	森山拓弥	7
	宮原 周	中原健一郎				
神 埼	鶴 豊和					1
鳥 栖	佐々木梨紗	植野正崇	酒井弘美	岡 裕道		4
小城・多久	松平健治	八頭司美紀	山田清隆	山口三男	杉下俊弘	5
唐 津	川崎和紀	森 琢磨	富田真也	八木和年		4
伊万里	波多孝則	山口政枝				2
武 雄	池田慎伍	中村誠吾				2
杵 島	徳永栄子	土井 了				2
鹿 島	太田繁嗣	川口 巧				2

○死亡者

3 名

地区名	氏 名	地区名	氏 名	地区名	氏 名
小城	前山智美	佐賀南	川崎裕人	佐賀北	岩永利夫

賛 助 会 員 名 簿

名 称	口数	名 称	口数
松尾建設(株)	10	(有)佐賀検査サービス	1
(株)中野建設	5	(株)副島金物	1
大西工業(株)	3	竹下建材店	1
(株)九電工 佐賀支店	3	(株)電興社	1
黒木建設(株)	3	(株)永池	1
(株)佐電工	3	山口産業(株)	1
上滝建設(株)	3	(株)やましげ	1
(株)中島工務店	3	YKK AP(株)佐賀支店	1
東島電気工事(株)	3	亀屋硝子(株)	1
(株)福岡商店	3	(株)建築資料研究社 佐賀支店	2
(株)ウチダ	2	総合資格学院 佐賀校	5
唐津土建工業(株)	2	ケイミュー㈱九州営業開発室	1
高田電機(株)	2	ジャパンパイル㈱佐賀営業所	1
㈱大洋建設	3	㈱樹積算	1
(公財)佐賀県建設技術支援機構	1	(有)トップ消毒	1
㈱創新	1	(株)シーピーユー九州支店	1
前田建設工業(株)	2	以上 33社	73口

令和2年度事業実施報告

建築士の資質の維持・向上に取り組み、建築士会の財政健全化に努めるとともに、公共に資する活動を掲げ、建築士の社会的地位の向上と建築文化の振興を進め、災害復旧支援の整備を図る事業を以下のとおり実施しました。

1 組織に関する事業

(1) 組織の強化に関する事業

① 会員増強

★事業遂行の取り組み

令和2年度は、昨年同様、令和2年4月1日から令和2年5月31日の2か月及び令和3年1月1日から令和3年3月31日の3ヶ月の合計5ヶ月間を会員増強キャンペーン期間とし、会員増強の取り組みを行った。4月から5月の期間は、企業の新規採用者等に対応するための期間、1月から3月の期間は、建築士免許証を新規に登録した建築士の加入を促進するためとし、キャンペーン期間中の入会者は入会金を無料とし、地区助成金を上乗せして実施した。

★事業遂行の効果

士法改正により、例年、力を入れていた免許証交付式が開催できず、免許証交付時の窓口勧誘で対応したが、新規入会者の増加にはつながらなかった。

今後は、多くの会員が入会につながるような工夫をして取り組みたい。

※令和2年4月1日正会員 858 名・準会員 56 名⇒令和3年3月31日正会員 828 名・

準会員 58 名

② 青年建築士、女性建築士の組織の強化

★事業遂行の取り組み

青年・女性建築士交流会、水鏡プロジェクトは参加を募って実施した。

しかし、伊万里での拡大協議会は準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で中止した。

また、建築士の集い鹿児島大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため WEB のみの参加となった。その他の会議も WEB 会議に切り替わった。

★事業遂行の効果

各事業の開催や参加要請に対し、各地区から青年委員、女性委員が参加した。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点から WEB 会議が多くなった。

○令和2年11月21日「全国女性委員長(部会長)会議」

及び第1回運営委員会(大分県)

1名参加。

○令和2年4月11日「九州ブロック青年・女性建築士協議会第1回役員会」

WEB 会議 3 名参加。

○令和2年6月20日「九州ブロック青年・女性建築士協議会第2回役員会」

WEB 会議 3 名参加。

○令和2年9月19日「九州ブロック青年・女性建築士協議会臨時役員会」

WEB 会議 3 名参加。

○九州ブロック建築士会女性委員長オンライン会議

WEB 会議 1 名参加。

○女性建築士

- ・第1回定例会 令和2年7月11日「女性委員会役員会」 参加者13名
- ・第1回研修会 令和2年8月5日～9月16日
「LINE、ZOOM、Googlemeet 勉強会」 参加者多数
- ・第2回定例会 令和3年3月27日
「令和2年度事業報告、令和3年度事業・計画等」参加者9名

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点からWEB会議を行った。WEB会議でも情報の共有化、青年・女性建築士同士の連帯感・技術の向上につながった。特に、ICT機器を活用した勉強会を開催するなど、今後の会議のあり方や研修会、講習会への開催に繋がる取り組みを行った。

③ 賛助会員の拡大

★事業遂行の取り組み

賛助会員からの会員への各種講習会の案内や講演会の広報を行った。

各地区での賛助会員との親睦事業が新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響で中止となった。

★事業遂行の効果

各地区で開催している親睦事業であるペタンク、ゴルフ、ボーリング、ソフトボール等の大会が、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止となり、親睦事業の参加を通じた賛助会員及び建築士会員との交流等が難しい状況であった。

※・本部賛助会員数（33社73口）

(2) 新公益法人会計基準への適格な対応

★事業遂行の取り組み

新公益法人（一般社団法人）に則った会計基準での決算を行った。

★事業遂行の効果

令和2年度も黒字決算ができ、2期連続黒字となった。

応急危険度判定講習会や既存住宅状況調査講習会、CPD証明等の増により、収入増が図れた。

今後も、継続して財政健全化の実現に努めたい。

また、公益目的支出計画も計画に沿って順調に推移している。

(3) 会員相互の親睦推進

★事業遂行の取り組み

連合会、九州ブロック、県内事業、各地区における親睦事業の開催が、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点で軒並み中止となり、親睦事業が開催できなかった。

★事業遂行の効果

全国大会広島大会、九州ブロック研究集会「建築士の集い」鹿児島大会、拡大協議会 in 伊万里は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、中止となった。

また、各地区総会、研修会、建築士の日事業等は、各地区実施・中止を選択した。

2 建築士制度等に関わる事業

(1) 建築士法改正関連の政省令への対応

★事業遂行の取り組み

令和2年度は、建築士法の建築士試験で令和元年3月1日施行の大幅な改正があり、その改正施行のため、関係機関や行政と連携・協議を行った上で、スムーズな免許申請を図った。

★事業遂行の効果

改正建築士法の一級・二級・木造建築士試験は、規程改正や要綱改正を行い、スムーズな免許申請ができるよう取り組みを行った。

また、その他の法改正は建築士会のホームページや会員への連絡、説明会等で法改正の啓発、周知に努めた。

(2) 建築士の登録・閲覧等事務の適正、円滑な実施

★事業遂行の取り組み

平成25年10月1日から二級・木造の登録業務を行っている。

また、令和2年度一級・二級・木造建築士試験に合格された方が登録申請された関係書類はすべて連合会へ送付した。

★事業遂行の効果

一級・二級・木造建築士の改正後の登録業務は順調に推移し、免許証明書交付も適正に行なった。(令和3年3月末現在の登録申請者数)

令和2年一級建築士合格者数 9名→登録申請 9名

令和2年二級建築士合格者数 32名→登録申請 27名

令和2年木造建築士合格者数 1名→登録申請 1名

(3) 専攻建築士制度の普及・定着化及び社会的活用の推進

★事業遂行の取り組み

ホームページ告知による普及活動

更新時期の会員に対してその旨の通知を行い、引き続き更新をお願いした。

★事業遂行の効果

冊子配布等により制度の周知や普及を進めた。さらに、連合会では、専攻建築士制度のホームページを刷新し、自らの詳細なポートフォリオを作成し、その専門性のPRが出来るほか、専門領域が更に活かされるよう制度の周知・普及に努めた。

また、登録者のメリット付与(例:プロポーザル方式による設計者選定条件として、専攻建築士を明記)に関して関係機関に働きかけを行った。更新申請 13名

(4) 建築士免許証等の提示義務化によるカードの作成業務推進

★事業遂行の取り組み

平成27年6月25日に施行された建築士法改正により委託者からの求めに応じ建築士免許証または建築士免許証明書の提示が義務化された。このことから、携帯が可能なカード型免許証明書へのシフト推進を行った。

★事業遂行の効果

各建築士に対して、カード掲示の義務化とカード作製 PR リーフレットを配布した。

令和 2 年度のカードへの変更者数

一級 5 名 二級 6 名 計 11 名

3 継続能力開発（CPD）に関わる事業

(1) 全建築士を対象とした継続能力開発の推進

★事業遂行の取り組み

ホームページ告知による普及活動及び研修会、講習会での啓発推進を行った。

★事業遂行の効果

毎年、確実に普及し登録増になってきた。令和 2 年度(会員 20 名増)(非会員 11 名増)

(2) 行政及び他団体との協力体制の確立

★事業遂行の取り組み

佐賀県へ CPD 活用方策の働きかけを行った。

★事業遂行の効果

建築工事等入札参加資格審査の企業内技術者取得単位数の要件として採用している。

(県建設技術課)

建築物の設計及び監理業務委託について指名競争入札を行う場合(1 千万円未満の委託業務)に業務能力によって格付けした「設計等委託候補者評価名簿」の中から業務評価に応じて指名している。(県建築住宅課)

・ CPD の取得実績は、この「設計等委託候補者評価名簿」を作成する際(2 年に 1 度)の評価要素の一つとして活用。

・ CPD に関する評価点は、過去 1 年間の所員の推奨単位の取得者の人数に応じて加算している。

このことから、CPD は業務評価に反映され、一定の効果が出てきた。

4 建築士の資質向上

(1) 建築士に課せられる定期講習会の開催

★事業遂行の取り組み

定期講習は、令和 2 年度は、(一社)佐賀県建築士事務所協会が 4 回開催した。

★事業遂行の効果

事務所協会が主催し、207 名が受講した。

(2) 法制度改正に伴う講習会の開催

★事業遂行の取り組み

令和 2 年度は、国、県・市町からの通知文や説明会を建築士会のホームページやチラシ配布により会員建築士に受講を促した。

★事業遂行の効果

- ・会員への法制度改正等をホームページやチラシでの周知・啓発を行い、会員建築士の資質向上を図った。

(3) 建築士を対象とした技術等講習会、後援会の開催

★事業遂行の取り組み

「佐賀県中大規模木造建築セミナー」

令和2年10月1日（木）

～令和2年12月21日（月）

林業試験場外5回開催

「美しい景観づくり交流創出事業」

令和3年3月14日（日）

EDAUME（旧枝梅酒造）

「第24回佐賀市景観賞」・「SAGA建設技術フェア2020」

「令和2年度住生活月間 住教育イベント」等を後援した。

★事業遂行の効果

「佐賀県中大規模木造建築セミナー」

令和2年10月1日（木）

～令和2年12月21日（月）

受講者 10名

「美しい景観づくり交流創出事業」

令和3年3月14日（日）

受講者 33名

- ・後援した各イベントは盛況に終了し、後援団体として建築士会をPRすることができた。

(4) 建築施工従事者の「監理技術者講習会」開催

★事業遂行の取り組み

受講者の増加が課題ではあるが、建築施工従業員を雇用する建設業関係者に周知啓発を行った。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底して、次のとおり実施した。

「監理技術者講習」毎月第三水曜日開催

令和2年4月～令和3年3月まで12ヶ月開催

建設会館大会議室

★事業遂行の効果

建築に特化した監理技術者講習会としての周知啓発を図るとともに、今後も受講者の確保に努める。

「監理技術者講習」毎月第三水曜日

受講者 21名

(5) 会員の「既存住宅状況調査技術者講習会」開催

★事業遂行の取り組み

宅建業法の改正により平成30年4月から既存住宅の売買時に行われる重要事項説明の既存住宅状況調査を実施できる技術者を養成する新規講習会と3年毎の更新講習会を新型コロナウイルス感染症拡大の防止対策を徹底して実施した。
また、更新講習のオンライン講習にも取り組んだ。

★事業遂行の効果

「既存住宅状況調査技術者講習会」を次のとおり実施した。

・「新規講習」 令和3年1月22日（金）「建設会館」大会議室
受講者 18名

・「更新講習」 令和2年11月20日（金）「佐賀県教育会館」大会議室
受講者 38名

・「更新講習」 令和2年12月11日（金）「佐賀県教育会館」大会議室
受講者 36名

・「更新オンライン講習」 令和3年3月31日締切
受講者 3名 「自宅学習」

5 表 彰

(1) 国家褒章、国土交通大臣表彰、知事表彰、連合会表彰

★事業遂行の取り組み

表彰委員会を開催し、表彰者の推薦等を行った。

連合会会長表彰推薦 1名

★事業遂行の効果

・令和2年11月14日第63回建築士全国大会広島大会において1名の方が連合会会長表彰を受賞予定であったが、全国大会広島大会が延期され、受賞式典が開催されなかった。

このため、佐賀県建築士会の3月理事会の中で、表彰状の授与を執り行った。

(2) 士会、功労者及び永年会員表彰

★事業遂行の取り組み

建築士会会長推薦 個人 19名

★事業遂行の効果

・令和2年度佐賀県建築士会総会において個人19名を表彰した。

6 広報、情報に関する事業

(1) 連合会、情報ネットワークの活用

★事業遂行の取り組み

広報委員会との協力による定期的なホームページの更新及び連合会、士会内外の情報・広報の提供を会員に行なった。

★事業遂行の効果

連合会、建築士会内外の情報・広報のスピーディーな伝達並びに他組織とのコミュニケーションにもつながった。

今後とも、電子媒体（インターネット、電子メール、Facebook 等）を利用した情報伝達、広報の運営を継続、拡大し、組織活動の効率化・迅速化につなげていく。

(2) 会報誌の発行（ホームページ掲載）

★事業遂行の取り組み

- ・佐賀建築士会報をホームページのブログで発行した。
- ・建築士会の会員活動をブログに掲載し、その都度情報提供を行った。

★事業遂行の効果

- ・会報誌をブログに掲載するとともに、会員活動や地区活動の情報提供を会員に行った。

7 会員活動に関する事業

(1) 建築士集会への参加

★事業遂行の取り組み

- ・全国大会広島大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期となり、建築士の集い鹿児島大会は、中止となった。

★事業遂行の効果

- ・全国大会広島大会並びに建築士の集い鹿児島大会は、延期、又は、中止となりいずれの大会も参加できなかった。

(2) ドライクリーニング工場に対する実態調査への対応

★事業遂行の取り組み

- ・（一財）日本建築防災協会が各都道府県建築士会に業務を発注し実施する。
しかし、実態調査は、行政・ドライクリーニング業者から調査依頼がきたら、零細事業者の条件を確認し、対象物件を確認、事前登録を行い、実態調査行う事業であるが、令和2年度は調査依頼なし。

★事業遂行の効果

- ・業務実績なし。

(3) 青年建築士、女性建築士の事業の推進（再掲）

★事業遂行の取り組み

- 青年・女性建築士交流会、水鏡プロジェクトは参加を募って実施した。
しかし、伊万里での拡大協議会は実施する予定で、準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で中止した。
また、建築士の集い鹿児島大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため WEB のみの参加となった。その他の会議も WEB 会議に切り替わった。

★事業遂行の効果

各事業の開催や参加要請に対し、各地区から青年委員、女性委員が参加した。
しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点から WEB 会議が多くなった。
○令和 2 年 11 月 21 日「全国女性委員長（部会長）会議」

及び第 1 回運営委員会（大分県） 1 名参加。

○令和 2 年 4 月 11 日「九州ブロック青年・女性建築士協議会第 1 回役員会」
WEB 会議 3 名参加。

○令和 2 年 6 月 20 日「九州ブロック青年・女性建築士協議会第 2 回役員会」
WEB 会議 3 名参加。

○令和 2 年 9 月 19 日「九州ブロック青年・女性建築士協議会臨時役員会」
WEB 会議 3 名参加。

○九州ブロック建築士会女性委員長オンライン会議 WEB 会議 1 名参加。

○女性建築士

・第 1 回定例会 令和 2 年 7 月 11 日「女性委員会役員会」 参加者 13 名

・第 1 回研修会 令和 2 年 8 月 5 日～9 月 16 日
「LINE、ZOOM、Googlemeet 勉強会」 参加者多数

・第 2 回定例会 令和 3 年 3 月 27 日
「令和 2 年度事業報告、令和 3 年度事業・計画等」参加者 9 名

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点から WEB 会議を行った。
WEB 会議でも情報の共有化、青年・女性建築士同士の連帯感・技術の向上に繋がった。

特に、ICT 機器を活用した勉強会を開催するなど、今後の会議のあり方や研修会、講習会への開催に繋がる取り組みを行った。

(4) まちづくり情報交流等の推進

★事業遂行の取り組み

- ・まちづくり地域貢献活動委員会を年 6 回開催した。
- ・佐賀の木、家・リニューアル・まちづくり賞施設見学会の内容変更での実施。
- ・佐賀県ヘリテージマネージャー講習会の検討。
- ・災害プラットフォームと災害支援会議での連携。

★事業遂行の効果

- ・6 回のまちづくり地域貢献活動委員会の中で、情報交換や情報共有ができ、令和 2 年度事業の取り組みが実施できた。
- ・佐賀の木、家・リニューアル・まちづくり賞施設見学会をコロナ禍の中、バス見学から DVD 作製配布に内容を変更して実施した。
- ・佐賀県ヘリテージマネージャー講習会の次年度への計画検討を行った。
- ・災害プラットフォームとの連携と事業の受託が図れた。

(5) 見学会及び研修会の開催

★事業遂行の取り組み

○被災建築物応急危険度判定士講習会

- ・佐賀県からの委託事業。

契約年月日 令和2年7月13日
 契約期間 令和2年7月13日～令和3年3月12日
 契約金額 ¥3,188,900

- ・講習会の開催

日時 : 令和2年10月30日(金) 10:30～16:30
 場所 : 佐賀市文化会館 中ホール
 参加者 : 212名

- ・応急危険度判定士名簿作製(50冊)並びに手帳(300部)及び受講終了証・判定士登録証の作製に取り組んだ。

★事業遂行の効果

○被災建築物応急危険度判定士講習会

- ・地震時に応急危険度判定を行うことができる建築士を養成することができた。
 (応急危険度判定士 320名)
- ・応急危険度判定士名簿作製(50冊)並びに手帳(300部)及び受講終了証・判定士登録証の作製を行った。
- ・応急危険度判定士の派遣名簿作製により派遣体制の強化が図れた。

(6) 建築士の日「7月1日」行事の推進

★事業遂行の取り組み

各地区において各々地域の実情や特性を活かした活動、記念事業を開催したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止した地区もあった。

★事業遂行の効果

各地区の中で建築士会の広報やアピールを展開する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3地区のみの実施となった。

- ・佐賀3地区 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
- ・神埼地区 吉野ヶ里公園周辺環境整備活動。
- ・鳥栖地区 ちびっ子大工さん塾(蜜を避けるため、建築士(本体)と園児各々(絵タイル)が作製し、合体させたベンチを若竹幼稚園に寄贈。)
- ・小城地区 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
- ・多久地区 //
- ・唐津地区 //
- ・伊万里地区 伊万里市民会館等公共施設周辺の環境整備活動。
- ・武雄地区 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
- ・杵島地区 //
- ・鹿島地区 //

(7) 佐賀の建物研究(価値ある建物の調査の保存と記録)

★事業遂行の取り組み

- ・文化財ドクター3次調査(復旧支援)
 2件の復旧支援に取り組んだ。

★事業遂行の効果

- ・文化財ドクター1件の復旧完了、他の1件修復工事中となった。

(8) 地区事業に対する協賛及び助成

★事業遂行の取り組み

- 入会金・会費徴収事務等に対し、助成を行った。(入会金 2/3 会費 3.0/10)

★事業遂行の効果

- 各地区事業運営費の一助になった。

(9) 建築士賠償責任保障制度のPR

★事業遂行の取り組み

- ・会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・会員に対して周知啓発を行った。加入者件数 38 件

(10) 建築士工事賠償責任保障制度のPR

★事業遂行の取り組み

- ・会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・会員に対して周知啓発を行った。

(11) 住宅瑕疵担保履行制度のPR

★事業遂行の取り組み

- ・会員に対してパンフレットを配布した。

★事業遂行の効果

- ・会員に対して周知啓発を行った。

(12) 地域貢献活動センターの事業推進

★事業遂行の取り組み

- ・まちづくり活動団体を支援するため、助成対象活動団体を募集し、助成を行った。

★事業遂行の効果

下記1団体に助成した。

- ・港町呼子まちなみ保存協議会 (200,000 円)

「港町呼子伝統的景観構成要素抽出調査」の実施。

伝統的な景観構成要素を抽出し、景観という漠然としたものを明らかなものとして表示することで、地域住民が景観や街並みをつかみやすくなり、より身近なものとして理解できた。また、伝統的な要素を発掘することでまち歩きや観光資源を増やすことができた。

(13) 景観整備機構活動の事業推進

★事業遂行の取り組み

(一社) 佐賀県建築士会は佐賀県、佐賀市から景観整備機構の指定を受け、これまで景観まちづくりに関する取り組みを行ってきた。

- ・佐賀市の委託による佐賀市景観形成啓発事業支援業務を実施した。

対象者 : 会員及び一般市民

募集期間 : 令和2年4月20日～令和3年3月26日

表彰式典、作品展示等は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

募集パンフレット及びポスター作製、表彰作品集、表彰施設銘板設置事業に取り組んだ。

委託期間 : 令和2年4月20日～令和3年3月26日

委託料 : ￥1,065,020-

- ・佐賀県の委託による美しい景観づくり交流機会創出事業の研修会を実施した。

— つなぐ佐賀県遺産 —

対象者 : 建築士並びに景観づくり活動団体及び県民向け

日時 : 令和3年3月14日(日)

場所 : EDAUME(旧枝梅酒造)

委託期間 : 令和3年1月5日～令和3年3月26日

委託料 : ￥506,000-

★事業遂行の効果

- ・佐賀市景観形成啓発事業支援業務

佐賀市と連携し、募集パンフレット及びポスター、受賞作品集を作製し、事業を実施することで、建物景観を含め、市民へのアピールが図れた。

また、平成28年から佐賀市3地区や青年・女性建築士を中心に始めた水鏡プロジェクトが、令和2年度の佐賀市景観賞を受賞した。

応募総数207件、作品総数138件、4件を表彰した。

- ・佐賀県美しい景観づくり交流機会創出事業

「22世紀に残す佐賀県遺産」の建造物や景観地区の景観資源を知り、未来につなぐアイデアを考える機会を創出する目的で、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて、来場参加及びリモート参加で開催した。

日時 : 令和3年3月14日(日) 13:30～17:00

場所 : EDAUME(旧枝梅酒造)

参加者 : 来場参加21名、リモート参加12名、講師・スタッフ11名 計44名

(14) 佐賀市クリーク保全利活用推進事業

★事業遂行の取り組み

- ・佐賀市クリーク保全利活用推進事業として、佐賀独特の風土として築かれた水路網を地域の誇れる遺産として、活用と保全を通じてまちづくりに取り組んでいる団体に助成をした。

助成金 : ￥20,000-

★事業遂行の効果

- ・地域活性化に取り組む団体を支援することができた。

(15) 拡大協議会の開催

★事業遂行の取り組み

- ・第 29 回目となる拡大協議会は、伊万里地区が準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

★事業遂行の効果

- ・各地区から多くの会員が参加していた事業であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止としたため、実績なし。

8 行政、関係団体との協力事業

(1) 国及び地方公共団体、関係団体への協力及び事業の受託業務の推進

★事業遂行の取り組み

- ・佐賀県建築審査会 [令和 2 年 4 月 10 日：佐賀県庁]
- ・佐賀県産業技術学院運営会議 [令和 2 年 8 月 11 日：産業技術学院会議室]
- ・佐賀県建築審査会 [令和 2 年 8 月 20 日：佐賀県庁]
- ・佐賀県建築審査会 [令和 2 年 10 月 20 日：福岡県]
- ・佐賀県建築審査会 [令和 2 年 11 月 26 日：佐賀県庁]
- ・ふる郷の木づかいプロジェクト木造建築物設計技術者育成・技術支援業務委託（佐賀県）
- ・住宅相談等業務委託（佐賀県）
- ・住宅・建築物耐震化普及啓発事業耐震化伝道師派遣業務委託（佐賀県）
- ・佐賀市景観形成啓発事業支援業務委託（佐賀市）
- ・佐賀県美しい景観づくり交流機会創出事業業務委託（佐賀県）
- ・被災建築物応急危険度判定士講習会（佐賀県）
- ・コロナ下における佐賀県内自治体避難所運営支援事業(A-PAD)
- ・一級、二級、木造建築士試験業務委託（建築技術教育普及センター）
- ・県下工業高校生設計競技（佐賀の木・家・まちづくり協議会）
- ・佐賀の木・家、リニューアル・まちづくり賞受賞施設見学会
(佐賀の木・家・まちづくり協議会)
- ・建築士定期講習実施等業務委託（日本建築士会連合会）
- ・監理技術者講習会（日本建築士会連合会）
- ・二級・木造建築士携帯型免許証明書作成業務（日本建築士会連合会）
- ・既存住宅状況調査技術者講習会（日本建築士会連合会）
- ・一級建築士登録等事務の業務委託（日本建築士会連合会）

★事業遂行の効果

- ・地震時の被災建築物応急危険度判定士講習会を含め行政との連携や各市町へ耐震伝道師の派遣、市民や高齢者へバリアフリー化の住宅相談業務等を行うことができた。
特に建築士法改正に基づく二級・木造建築士免許証登録事務も 28 名が登録済となっ

た。

また、令和2年度受託事業の一部事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、減額となったが、事業はすべて完了した。

(2) 一級・二級・木造建築士試験業務の受託 業務

★事業遂行の取り組み

- ・一級 学科 令和2年7月28日
 受験者 134名 (16名合格)
 製図 令和2年10月13日
 受験者 30名 (9名合格)
- ・木造 学科 令和2年7月28日
 受験者 0名
 製図 令和2年10月13日
 受験者 1名 (1名合格)
- ・二級 学科 令和2年7月7日
 受験者 135名 (41名合格)
 製図 令和2年9月15日
 受験者 73名 (32名合格)

★事業遂行の効果

一級・二級・木造試験を業務受託することで、建築士会の醸成とPRに繋がった。

(3) 違反建築防止週間への協力

★事業遂行の取り組み

違反建築防止週間（令和2年10月15日～10月21日）に佐賀市と連携し、公開建築パトロールを実施していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、佐賀市役所のみで実施。

★事業遂行の効果

佐賀市内で公開建築パトロールを実施し、違反建築の防止、工事現場における確認表示の徹底、適切な工事監理の指導を行っていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、佐賀市役所のみで実施した。

(4) 「佐賀県安全住まいづくりサポートセンター」事業への協力

★事業遂行の取り組み

佐賀県安全住まいづくりサポートセンターは、住宅の安全な住まいづくりについて啓発、相談、指導を行い、健康で安心な環境整備の推進を図っている。
令和2年度は、一般社団法人佐賀県建築事務所協会で担当している。

★事業遂行の効果

佐賀県における住宅の安全な住まいづくりについて啓発、相談、指導を通じて、県民にわかりやすく住宅に関する情報を提供することにより、県内の住環境のバリアフリー化

や耐震化等の相談に対応していたが、令和2年度は、一般社団法人佐賀県建築事務所協会が行った。

(5) 空家等対策協議会への協力

★事業遂行の取り組み

- ・佐賀県空家等対策連絡会議

日 時：令和3年3月4日 14:00～15:30

場 所：佐賀県庁

主 催：佐賀県建築住宅課

- ・各市町の空家等対策協議会に地区建築士会から委員を推薦している。

佐賀市外5市町

★事業遂行の効果

- ・佐賀県空家等対策協議会が開催され、委員として情報交換及び関係団体との意見交換を行い、関連の課題について協議を図っている。
- また、市町で会議が開催された場合は、各地区委員を派遣している。

(6) 佐賀の木・家・まちづくり協議会への協力

★事業遂行の取り組み

県下工業高校建築設計競技大会、佐賀の木・家、リニューアル・まちづくり賞受賞施設見学会の2事業に取り組んだ。

★事業遂行の効果

- ・建築を学ぶ高校生へ木造住宅の設計を通して、建築への関心や醸成を育むことができた。
- ・佐賀の地域性や市街地の環境・景観に配慮した快適な建築・空間づくりや魅力あるまちづくりを行った建築物の表彰施設を佐賀県内工業高等学校の生徒と見学する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、DVDを作製し佐賀県内工業系高等学校や関係者に配布した。

(7) 「佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の運営及び活動推進

★事業遂行の取り組み

- ・ヘリテージマネージャー講習会の開催検討

令和2年度ヘリテージマネージャー講習会を開催すべく準備を行っていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の中での開催でもあり、開催を危惧していた。また、文化庁の補助事業であるヘリテージマネージャースキルアップ講習会の取り組みも考慮し、令和3年度での開催を模索していた。

まちづくり委員会で議論を重ね、令和2年度のヘリテージマネージャー講習会を中止し、文化庁補助を活用したヘリテージマネージャースキルアップ講習会に令和4年度に取り組むこととした。

- ・文化財ドクター3次調査

2件の復旧支援に取り組んだ。

- ・九州ブロック会ヘリテージマネージャー実施委員会参加。

★事業遂行の効果

- ・令和2年度のヘリテージマネージャー講習会を延期し、令和3年度に文化庁の補助事業の採択条件に取り組み、令和4年度に新型コロナウイルス感染症が収束していれば、ヘリテージマネージャースキルアップ講習会を行うこととした。
- ・文化税ドクター3次調査
1件については、工事終了、1件は、修復工事中となっている。
- ・九州ブロック会ヘリテージマネージャー実施委員会

日 時： 令和2年7月31日

場 所： 熊本県

出席者： まちづくり委員長 1名

(8) 危機管理対策部会の設置及び運営

★事業遂行の取り組み

○危機管理対策部会

- ・佐賀災害支援プラットフォーム（SPF）会議参加。

A-PAD 事業の取り組み

- ー コロナ下における佐賀県内自治体避難所運営支援事業 ー
(感染症に配慮した避難所設計業務)

契約年月日 令和2年12月18日

契約期間 令和2年12月18日～令和3年3月31日

契約金額 ¥540,000

○被災建築物応急危険度判定士講習会

- ・佐賀県からの委託事業。

契約年月日 令和2年7月13日

契約期間 令和2年7月13日～令和3年3月12日

契約金額 ¥3,188,900

・講習会の開催

日 時： 令和2年10月30日（金）10：30～16：30

場 所： 佐賀市文化会館 中ホール

参加者： 212名

- ・応急危険度判定士名簿作製（50冊）並びに手帳（300部）及び受講終了証・判定士登録証の作製に取り組んだ。

★事業遂行の効果

○危機管理対策部会

- ・佐賀災害支援プラットフォーム（SPF）会議に参加することで、災害関係機関との情報交換及び連携が図れた。
- ・災害時に必要とされる自治体避難所設計業務を A-PAD からの委託事業の中で取り組んだ。

○被災建築物応急危険度判定士講習会

- ・地震時に応急危険度判定を行うことができる建築士を養成することができた。

(応急危険度判定士 320 名)

- ・ 応急危険度判定士名簿作製 (50 冊) 並びに手帳 (300 部) 及び受講終了証・判定士登録証の作製を行った。
- ・ 応急危険度判定士の派遣名簿作製により派遣体制の強化が図れた。

(9) 建築士を目指す高校生を対象としたコンペ「建築甲子園」の参加推進

★事業遂行の取り組み

公益社団法人日本建築士会連合会主催で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。

★事業遂行の効果

公益社団法人日本建築士会連合会主催で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実績なし。

(10) 耐震伝道師の事業推進

★事業遂行の取り組み

佐賀県建築住宅課からの委託を受け実施をした。市町の求めに応じ、耐震伝道師を派遣し、木造住宅の耐震化の必要性を県民に啓発、耐震化を図る事業を行っている。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、派遣件数が激減した。

委託期間 : 令和 2 年 4 月 20 日～令和 3 年 3 月 19 日

委託料 : (変更前) ￥1,157,200-

: (変更後) ￥ 75,900-

★事業遂行の効果

市町からの要請に応じて、耐震伝道師を派遣していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため契約の派遣件数より下回ったため、減額契約となった。

当初派遣件数 80 件

実績派遣件数 5 件

(11) 「佐賀県在宅生活サポートセンター」での住宅相談推進

★事業遂行の取り組み

佐賀県建築住宅課からの委託を受け実施をした。

住宅のバリアフリーを広く県民に周知するとともに、安心して住宅の取得やリフォームに取り組めるよう佐賀県在宅生活サポートセンター (いきいき館) にサポート建築士を毎週水曜日、日曜日に常駐させて相談に応じた。

委託期間 : 令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

委託料 : ￥3,489,200-

相談日数 : 100 日

★事業遂行の効果

佐賀県在宅生活サポートセンター (いきいき館) に毎週水曜日、日曜日サポート建築士を常駐させて、バリアフリー住宅の説明や電話での相談に応じた。

事業は、滞りなく終了した。

報告（３）

佐賀県知事

山口 祥義

殿

法人の名称 一般社団法人佐賀県建築士会

代表者の氏名 犬塚 敏治

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第１２７条第３項の規定により、別紙のとおり 令和 ２ 年度（ 令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで）の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

【別紙1:法人の基本情報】

法人コード	A014752
-------	---------

1. 基本情報

フリガナ	イッパンシャダンハウジンサガケンケンチクシカイ				
法人の名称	一般社団法人佐賀県建築士会				
主たる事務所の住所及び連絡先					
住所	郵便番号	都道府県名	市区町村丁番地等		補足住所
	840-0041	佐賀県	佐賀市城内2丁目2番37号		
代表電話番号	0952-26-2198		内線		FAX番号 0952-26-2248
代表電子メールアドレス	LEE07657@nifty.ne.jp				
ホームページの有無	有				
ホームページアドレス	https://saga-shikai.com/				
代表者の氏名	犬塚 敏治				
事業年度	04 月 01 日～ 3 月 31 日				
事業の概要	本会は、建築士の品位の保持及びその業務の進歩改善を図り、会員相互の和親協力等を講じ、もって公共の福祉、地域社会の健全な発展と建築文化の振興に寄与することを目的とする。				

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和 2 年度(令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで)の概要】

1. 公益目的財産額	19,518,265 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	19,837,591 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	16,190,099 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	11,266,900 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	7,619,408 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	-319,326 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 [※]	
計画作成時点では事業収益に対応する消費税分を考慮しておらず、消費税相当分を租税公課として処理し、公益目的支出の額に含めました。今後の事業規模を鑑みても、実施期間に関しては影響しないとする。	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和7年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	令和4年3月31日

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	19,518,265 円	19,518,265 円	19,518,265 円	19,518,265 円	19,518,265 円
公益目的収支差額	11,900,427 円	16,190,099 円	13,600,488 円	19,837,591 円	15,300,549 円
公益目的支出の額	10,424,061 円	6,735,244 円	10,424,061 円	11,266,900 円	10,424,061 円
実施事業収入の額	8,724,000 円	3,807,241 円	8,724,000 円	7,619,408 円	8,724,000 円
公益目的財産残額	7,617,838 円	3,328,166 円	5,917,777 円	-319,326 円	4,217,716 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

(2)[公益目的支出計画実施報告書]

(事業単位ごとに作成してください。)

【実施事業(継続事業)の状況等】

事業番号		事業の内容
継	1	地域社会の健全な発展と建築文化の振興に寄与することを目的とする事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
別紙のとおり	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	10,424,061 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	8,724,000 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
別紙のとおり	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	11,266,900 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	7,619,408 円
③ (①-②)の額	3,647,492 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	11,266,900 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	7,619,408 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{※1}	
計画作成時点では事業収益に対応する消費税分を考慮しておらず、消費税相当分を租税公課として処理し、公益目的支出の額に含めました。今後の事業規模を鑑みても、実施期間に関しては影響しないと考えます。	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 [※]	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・・a1・など)を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{※3}
受講料	0円	0円	建築士及び建築関連人材の教育事業における、講習会事業の受講収入であり、全額実施事業収入である。
委託金収入	6,836,020円	6,836,020円	委託を受けて行う講習会等事業、県下工業高校等設計競技及び講習会、研修会事業の委託金収入であり、全額実施事業収入である。
受取民間助成金	100,000円	100,000円	各地区単位でのイベント活動、講習会に対する助成金であり、全額実施事業収入である。
雑収益	683,388円	683,388円	建築士及び建築関連人材の教育事業における、講習会事業の雑収益であり、全額実施事業収入である。
	円	円	
計	7,619,408円	7,619,408円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{※4}
その他	11,266,900円	11,266,900円	異なる費用科目がないため(1)(2)は同額である。
	円	円	
計	11,266,900円	11,266,900円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

別表A〔公益目的支出計画実施報告書〕

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{※1}
該当なし

注1: その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容及び実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。
また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。
なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記入してください。

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 ^{※2}
該当なし

注2: 「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高価財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもののうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。
また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもの以外で、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記載してください。

別表B〔公益目的支出計画実施報告書〕

【引当金等の明細】

(1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		事業		期末残高
					目的使用	その他	区分	番号	
	該当なし	円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円

(2) (1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		期末残高
					目的使用	その他	
	該当なし	円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたものの[※]

番号	財産の名称	期首の価額	当期増加額	目的	当期減少額		期末の価額
					目的使用	その他	
	該当なし	円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

注:算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合については、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のままにしてください。

Ⅲ 令和３年度事業実施計画

建築士の資質の維持・向上及び ICT の業務活用に取り組み、建築士会の財政健全化に努めるとともに、公共に資する活動を掲げ、建築士の社会的地位の向上と建築文化の振興を進め、災害復旧支援の整備を図る事業を以下のとおりとする。

事業名

１ 組織に関する事業

（１）組織の強化に関する事業

- ① 会員増強
- ② 青年建築士、女性建築士の組織の強化
- ③ 賛助会員の拡大
- ④ 各地区事務担当者会議

（２）新公益法人会計基準への適格な対応

（３）会員相互の親睦推進

（４）ICT を活用した事業の推進

（５）70 周年記念事業開催の準備

２ 建築士制度等に関わる事業

（１）建築士法改正関連の政省令への対応

（２）建築士の登録・閲覧等事務の適正、円滑な実施及び建築士登録機関等連絡協議会との連携

※日本建築士連合会へ免許証明書作成依頼

※建築行政情報センターへデータ管理委託

（３）専攻建築士制度の普及・定着化及び社会的活用の推進

（４）建築士免許証等の提示義務化によるカードの作成業務推進

３ 継続能力開発（CPD）に関わる事業

（１）全建築士を対象とした継続能力開発の推進

（２）行政及び他団体との協力体制の確立

４ 建築士の資質向上

（１）建築士に課せられる定期講習会の開催

（２）法制度改正に伴う講習会の開催

（３）建築士を対象とした技術等講習会、後援会の開催

（４）建築施工従事者の「監理技術者講習会」開催

（５）会員の「既存住宅状況調査技術者講習」開催

（６）ICT を活用した講習等の開催

５ 表彰

（１）国家褒章、国土交通大臣表彰、知事表彰、連合会表彰

（２）士会、功労者及び永年会員表彰

６ 広報、情報に関する事業

（１）連合会、情報ネットワークの活用

インターネットホームページの更新と情報、広報の提供

(2) 会報誌の発行（ホームページ掲載）

7 会員の活動に関する事業

(1) 建築士集会への参加

・「全国大会」広島大会 11/20

・「九州ブロック建築士の集い」大分大会 J:ホルトホール大分 8/21

(2) ドライクリーニング工場に対する実態調査への対応

(3) 青年建築士、女性建築士の事業の推進

(4) まちづくり情報交流等の推進

(5) 見学会及び研修会の開催

(6) 建築士の日「7月1日」行事の推進

(7) 佐賀の建物研究（価値ある建物の調査の保存と記録）

(8) 地区事業に対する協賛及び助成

(9) 建築士賠償責任保険制度のPR

(10) 建築士工事賠償責任制度のPR

(11) 住宅瑕疵担保履行制度のPR

(12) 地域貢献活動センターの事業推進

(13) 景観整備機構活動の事業推進

(14) 佐賀市クリーク保全利活用推進事業

(15) 拡大協議会の開催

8 行政、関係団体との協力事業

(1) 国及び地方公共団体、関係団体への協力及び事業の受託業務の推進

(2) 1級・2級・木造建築士試験業務の受託業務

(3) 違反建築防止週間への協力

(4) 「佐賀県安全住まいづくりサポートセンター」事業への協力

(5) 空家等対策協議会への協力

(6) 佐賀の木・家・まちづくり協議会への協力

① 住宅月間事業への協力

② 地域住宅事業への協力

③ 県下工業高等学校設計競技の実施

④ 佐賀の木・家、リニューアル・まちづくり賞

(7) 「佐賀県ヘリテージマネージャー協議会の運営及び活動推進

・歴史的建造物委員会設立準備

・ヘリテージマネージャースキルアップ講習会実施への整備推進

(8) 危機管理対策部会の運営及び関係団体との連携

(9) 建築士を目指す高校生を対象としたコンペ「建築甲子園」の参加推進

(10) 耐震伝道師の事業推進

(11) 「佐賀県在宅生活サポートセンター」での住宅相談推進

収支予算書

2021年 4月 1日 から 2022年 3月 31日まで

(単位 円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	90,000	90,000	0
正会員受取会費	12,254,400	12,283,200	▲28,800
準会員受取会費	576,000	537,600	38,400
賛助会員受取会費	730,000	730,000	0
支部賛助受取会費	31,320	31,320	0
事業収益	0	2,547,900	▲2,547,900
受講料	1,397,100	2,618,800	▲1,221,700
委託金収入	13,109,200	16,726,700	▲3,617,500
事務手数料収入	2,802,550	808,220	1,994,330
受取民間助成金	100,000	100,000	0
雑収益	325,110	829,990	▲504,880
経常収益計	31,415,680	37,303,730	▲5,888,050
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	5,399,991	5,508,324	▲108,333
臨時雇賃金	317,000	268,000	49,000
福利厚生費	846,671	863,656	▲16,985
会議費	827,041	1,192,499	▲365,458
旅費交通費	1,348,589	1,512,680	▲164,091
広告宣伝費	50,614	209,130	▲158,516
通信運搬費	436,457	658,977	▲222,520
減価償却費	17,310	17,656	▲346
消耗品費	592,334	876,826	▲284,492
新聞図書費	88,710	520,320	▲431,610
印刷製本費	359,766	352,204	7,562
リース料	554,639	565,765	▲11,126
賃借料	690,907	862,962	▲172,055
保険料	113,506	12,495	101,011
諸謝金	3,763,300	4,673,500	▲910,200
渉外費・交際費	237,330	172,500	64,830
租税公課	509,916	520,440	▲10,524
支払負担金	3,836,600	3,840,080	▲3,480
支払助成金	4,539,120	4,536,240	2,880
食糧費	177,222	147,780	29,442
委託費	3,265,800	5,176,039	▲1,910,239
雑費	1,198,277	1,154,383	43,894
管理費			
給与手当	1,000,009	891,676	108,333
福利厚生費	156,805	139,820	16,985
会議費	140,211	184,961	▲44,750
旅費交通費	21,211	135,680	▲114,469
広告宣伝費	9,386	33,870	▲24,484
通信運搬費	63,945	73,686	▲9,741
減価償却費	3,225	2,879	346

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
消耗品費	98,590	109,876	▲11,286
印刷製本費	3,134	2,796	338
リース料	102,733	91,607	11,126
賃借料	111,293	99,238	12,055
保険料	21,034	2,045	18,989
渉外費・交際費	10,170	65,000	▲54,830
租税公課	93,484	83,360	10,124
食糧費	3,758	24,000	▲20,242
雑費	39,158	34,917	4,241
経常費用計	31,049,246	35,617,867	▲4,568,621
評価損益調整前経常増減額	366,434	1,685,863	▲1,319,429
固定資産評価損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	366,434	1,685,863	▲1,319,429
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	366,434	1,685,863	▲1,319,429

【特記事項】

1. 共通経費は配賦しております。

第2号議案

役員改選議決の件

第2号議案

役員改選

役員(理事)の選出(補欠)について

県土整備部建築住宅課施設整備室長 松尾 浩幸

一般社団法人佐賀県建築士会定款第12条第1項に該当

- ・理事及び監事は、理事会の決議を経て別に定める規程により候補者を選出し、当該候補者の中から総会の決議により選任する。

一般社団法人佐賀県建築士会施行規則第8条第1項に該当

- ・理事の数は、会員名簿に記載された住所地により各市町別等に区分し、正会員数の按分に応じて、理事会において決定する。但し、県建築住宅課職員、青年委員長、女性委員長の各1名を理事とする。

